

埼玉県立循環器・呼吸器病センター
「患者サービス事業（カード式テレビ等の設置及び運営事業）仕様書

1 概説

この仕様書は、埼玉県立循環器・呼吸器病センター（以下「甲」という。）における患者サービス事業（カード式テレビ等の設置及び運営事業）について、カード式テレビ等の設置及び運営業務を行う者（以下「乙」という。）を選定するにあたっての条件を示したものです。

2 カード式テレビ等の設置及び運営に当たっての基本条件

（１）事業内容

乙は、病室等に設置するカード式テレビ（日額式）、冷蔵庫、床頭台、金庫等の物品や維持管理並びにカード式テレビ等の運営の全般を実施する。設置及び運営にあたり、甲は乙に対し、その備品等の設置箇所を貸付けるものとする。

（２）建物等の概要

ア 名称	埼玉県立循環器・呼吸器病センター		
イ 所在地	埼玉県熊谷市板井 1 6 9 6 番地		
ウ 病床数（入院）	一般病床数	3 1 3 床（内、感染症病床 2 1 床）	
	結核病床数	3 0 床	
	合 計	3 4 3 床	
	（外来） 化学療法室 1 0 床・腎透析室 1 2 床		
エ 平均病床利用率	63.0%（過去 5 年平均）		
オ 平均在院日数	13.0 日（令和 5 年度実績 一般 12.6 日 結核 45.0 日）		
カ カード（時間制、清算後）の平均売上月額	約 1, 3 3 1, 7 0 0 円 （令和 5 年度実績）		

（３）賃貸借期間

令和 6 年 1 0 月 1 日から令和 1 1 年 9 月 3 0 日まで

（４）賃貸借料

貸借料は月間売上額に、提案による貸借料納付率を乗じ、消費税相当額を加算した金額とし、毎月納付すること。なお、賃貸借料納付率は 1 5 % 以上とすること。

（５）管理手数料

別添様式第 6 号（賃貸借提案書）により使用機器の利用料単価を提案するとともに、（４）を基に算出した賃貸借納付率から算出した月刊賃貸借料及び 5 年間の賃貸借料を提案すること。

（６）事業を行う者の費用負担

- ア 当該テレビ等に係る機器等の設置、保守及び原状回復に係る経費
- NHK 受信契約（地上デジタル及び B S デジタル放送受信）に係る経費
- イ 当該テレビ等の破損・故障に係る一切の経費

- ウ 当該テレビ等の消耗品の補充費用
- エ 当該テレビ等の清掃・故障対応のための人員確保に係る経費
- オ 本物品の使用する電気及び水道料金、汚水処理施設負担金は甲が負担する。
- カ その他設置及び運営に係る経費

(7) 保守管理等

- ア 当該テレビ、冷蔵庫、金庫、洗濯機、乾燥機の故障等発生時は、平日・休日を問わず迅速に対応すること。
- イ 故障時の緊急対応として、常に物品の予備を用意しておくこと。
- ウ テレビ、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機のメンテナンスで土、日、祭日は除き週3回以上巡回を行うこと。洗濯機、乾燥機（内部フィルターを含む）の清掃巡回を行うこと。
- エ テレビ、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機のメンテナンス、清掃巡回など必要と思われる状況を常に記録し報告を求められた場合に回答できるようにしておくこと。
- オ 物品の使用等についての説明や説明書の配布を行うこと。
- カ すべての業務及び物品等の構造において患者等の安全に十分注意すること。
- キ 搬入及び搬出時は、施設に損傷の無いよう注意し、必要な場合は掲示も行うこと。
- ク 洗濯機、乾燥機は、固定するなど防犯対策をすること。
- ケ 洗濯機、乾燥機のコインボックスの管理として、ボックス内の硬貨回収を巡回時に実施すること。
- コ 軽微な故障及び緊急時の対応のため、セーフティボックス等の鍵の予備を預けること。
- サ 売上金の回収、清算については、当月分の報告書を翌月10日までに提出すること。
- シ カードに支障がある場合、又はテストのための予備カードを預けること。

(8) 現状回復義務

賃貸借期間が満了したときは、乙は速かに現状回復を行うこと。

(9) 賠償義務

乙は、この契約に定める義務を履行しないために、甲に損害を与えた場合は、乙は速やかに賠償すること。

3 設置物件の規格等

(1) テレビ（台数は別紙のとおり）

- ア 19インチ以上の液晶テレビとし、地上デジタル放送及びBSデジタル放送が視聴できること。（透析センターは、13インチ以上の液晶テレビ）
- イ テレビは容易に上下左右の角度調整ができ、かつ、不使用時には床頭台奥等へ収納できること。（透析センターは、フロアスタンド型のアーム取付とする。）
- ウ ロータイプ床頭台にテレビを取付の場合は、落下や盗難などが無いように固定すること。（集中治療室用3台は置型とする。）（化学療法室用はアームが伸びるタイプとする。）

- エ イヤホンの接続が可能であること。イヤホン端子は全面に設置されていること。
(原則個室以外はイヤホン対応。)
 - オ リモコンを附属していること。リモコンの操作は簡単で分かりやすいものとし、
操作時に他のテレビに干渉しないよう配慮されていること。
 - カ 病室内での使用を考慮し衛生面の向上のため、材質はS I A A規準した抗菌仕様
とする。またその事実がホームページ等で確認できること。
 - キ 入院のご案内等、無料で視聴できるチャンネルを設けること。
 - ク テレビ、リモコン及びリモコン用の電池は予備品を院内に用意すること。
- (2) 床頭台 (台数は別紙のとおり)
- (A) 一般・特別室仕様 (台数は別紙のとおり)
- ア 材質は木製とし、外形寸法は幅 5 0 0 mm 程度×奥行 5 0 0 mm 程度×高さ 1 7
0 0 mm 程度とすること。
 - イ 床頭台にはテレビと冷蔵庫を収納し、テレビと冷蔵庫はスイッチカード方式で使
用可能にする機能を有すること。またテレビアーム、冷蔵庫、鍵付き引出し、タ
オル掛け、1 0 0 V コンセント 2 口を設置するとともに、十分な収納機能を設け
ること。スライドテーブルを装備すること。テーブルは食事用のトレイが載る大
きさとする。(トレイのサイズ 4 3 cm×3 3 cm)
 - ウ 部材は、耐久性、耐火性および耐水性に優れたものとするほか、揮発性有機化合
物 (V O C 対策) がなされており、病院内の環境に長時間対応できるものとし
ること。
 - エ S I A A 認証の抗菌仕様で清掃及び次亜塩素酸ナトリウムまたはアルコールを
含む消毒液等での消毒が容易にできること。
 - オ 構造は、角と辺を丸くするなど安全性に十分配慮すること。
 - カ 床頭台左右側面部にタオル掛け、ステッキホルダーを設置すること。
 - キ 高さ 700mm 程度の位置にスライドテーブルがあること。テーブルは食事用のト
レイが載る大きさとする。(トレイのサイズ 4 3 cm×3 3 cm)
 - ク A4 サイズの書類が余裕をもって収納可能な引出しを設置すること。
 - ケ 引き出し全面をセーフティボックスとして施錠できること。
 - コ 引き出しには、収納されたものが床頭台の奥に落ちない対策を講じること。
 - サ 床頭台の移動が安全かつ容易にできるよう、キャスターを設けること。
 - シ キャスターは、4 輪を一括でロックできる機能を有すること。

(B) 集中治療室仕様 (台数は別紙のとおり)

- ア 材質は木製とし、外形寸法は幅 5 0 0 mm 程度×奥行 5 0 0 mm 程度×高さ 7 0
0 mm 程度とすること。(テレビを上部に設置すること。)
- イ 床頭台にはテレビと冷蔵庫を収納し、テレビと冷蔵庫はスイッチカード方式で使
用可能にする機能を有すること。またテレビアーム、冷蔵庫、鍵付き引出し、タ
オル掛け、1 0 0 V コンセント 2 口を設置するとともに、十分な収納機能を設け
ること。スライドテーブルを装備すること。テーブルは食事用のトレイが載る大
きさとする。(トレイのサイズ 4 3 cm×3 3 cm)

- ウ 部材は、耐久性、耐火性および耐水性に優れたものとするほか、揮発性有機化合物（VOC対策）がなされており、病院内の環境に長時間対応できるものとする。
 - エ S I A A認証の抗菌仕様で清掃及び次亜塩素酸ナトリウムまたはアルコールを含む消毒液等での消毒が容易にできること。
 - オ 構造は、角と辺を丸くするなど安全性に十分配慮すること。
 - カ 床頭台左右側面部にタオル掛け、ステッキホルダーを設置すること。
 - キ 高さ 700mm 程度の位置にスライドテーブルがあること。テーブルは食事用のトレイが載る大きさとする。（トレイのサイズ 43 cm×33 cm）
 - ク A4 サイズの書類が余裕をもって収納可能な引出しを設置すること。
 - ケ 引き出し全面をセーフティボックスとして施錠できること。
 - コ 引き出しには、収納されたものが床頭台の奥に落ちない対策を講じること。
 - サ 床頭台の移動が安全かつ容易にできるよう、キャスターを設けること。キャスターは、4 輪を一括でロックできる機能を有すること。
- （C）腎透析センター仕様（台数は別紙のとおり）
- ア 材質はスチール製とし、縦 170 センチ、横 50 センチ、奥行き 50 センチ程度のフロアスタンドとし、ストッパー 付キャスターで移動ができ、利用者の安全に配慮したもの。
 - イ テレビ、テレビアームを設置すること。
 - ウ 部材は、耐久性、耐火性および耐水性に優れたものとする。
- （3）セーフティボックス（台数は別紙のとおり）
- ア 引き出し全面をセーフティボックスとして施錠できること。
 - イ セーフティボックスの鍵はカード式とし、紛失、破損時は容易に交換できること。
 - ウ セーフティボックスの鍵はマスターキーで一括管理出来ること。
 - エ 紛失防止のため、鍵に手首リングをつけること。
 - オ マスターキー及び予備用の鍵と手首リングを用意すること。
 - カ こじ開け等の盗難防止機能に配慮されていること。
 - キ 盗難補償制度付きであること。
 - ク 無料で使用できること。
- （4）冷蔵庫（台数は別紙のとおり）
- ア 引き出し式で閉め忘れ防止機能を有すること。
 - イ 床頭台下部に収納され、容量は 22 リットル以上とすること。
 - ウ 省エネ、静音タイプとし、フロンガスを使用しない冷却方式であること。
 - エ S I A A認証の抗菌仕様で清掃及び次亜塩素酸ナトリウムまたはアルコールを含む消毒液等での消毒が容易にできること。
- （5）洗濯乾燥機（台数は別紙のとおり）
- ア 現在の病棟スペースに収納可能なものとする。
防水パンの大きさは、横：外寸約 90 cm(内寸約 80 cm)奥行き：外寸約 65 cm(内寸約 58 cm)

- イ 洗濯乾燥機はコインを投入し使用可能にする機能を有すること。
- ウ 年間消費電力量が少ないものであること。
- エ 低騒音であること。
- オ 使用頻度が高いため、巡回時に必ず清掃をすること。
- カ 容量は洗濯容量については4.5Kg以上、乾燥容量は3Kg以上とする。
- キ 洗濯物が取り出しやすい仕様のものとする。
- ク 全自動のドラム式とする。
- ケ 洗濯又は乾燥のみでも利用できること。また、操作方法が容易で操作間違いがないように配慮されていることが望ましい。
- コ 機器は専用の架台等により車いす利用者でも利用しやすいように設置すること。
- サ 洗濯乾燥機の設置台数
本館3階東・西病棟、本館4階東・西病棟各1台、新館棟3階B・C病棟、4階B・C病棟各2台、A病棟4階2台、計14台

4 備品等の設置期限

設置日は令和6年10月1日とする。設置期限は令和6年10月末日までとするが、速やかに完了するよう配慮すること。

また、期間満了時の備品の撤去については、次の備品の設置まで行わず、患者サービスに支障ないよう配慮すること。

5 患者利用料金について

- (1) 床頭台（テレビ、冷蔵庫）の利用料金については、現行のテレビカード方式から日額料金方式に移行する。金額についてはプロポーザルによるリース料金の提案を踏まえて病院側で決定する。
- (2) 洗濯乾燥機については1回の利用料の提案を行う。
- (3) 床頭台の利用料金の徴収は運営事業者側で行う。
- (4) 洗濯機乾燥機の料金の回収は運営事業者が最低月1回行い、回収した料金は、病院に納付し金額を報告する。

6 その他

設置物件の数量は、病床数の増加や故障等に対応できるよう、予備品を準備すること。

設置物件は中古品不可であり、すべて新品であること。

備品の細部の仕様については、甲乙協議して決定すること。